

令和 3 年 11 月 29 日

令和 3 年第 1 回奥多摩町議会臨時会会議録

令和 3 年 11 月 29 日 開会

令和 3 年 11 月 29 日 閉会

西多摩郡奥多摩町議会事務局

令和３年第１回奥多摩町議会臨時会 会議録

１ 令和３年１１月２９日午前１０時００分、第１回奥多摩町議会臨時会が奥多摩町議会議場に招集された。

２ 出席議員は次のとおりである。

第１番	伊藤 英人君	第２番	森田 紀子君	第３番	相田恵美子君
第４番	小山 辰美君	第５番	木村 圭君	第６番	大澤由香里君
第７番	澤本 幹男君	第８番	小峰 陽一君	第９番	石田 芳英君
第１０番	宮野 亨君	第１１番	高橋 邦男君	第１２番	原島 幸次君

３ 欠席議員は次のとおりである。

なし

４ 会議事件は次のとおりである。

別紙本日の『議事日程表』のとおり

５ 職務のため出席した者は次のとおりである。

議会事務局長 原島 滋隆君 議会係長 小峰 典子君

６ 地方自治法第１２１条の規定による出席説明員は、次のとおりである。

町 長	師岡 伸公君	副 町 長	井上 永一君
教 育 長	若菜 伸一君	企画財政課長	山宮 忠仁君
若者定住推進課長	須崎 洋司君	総 務 課 長	天野 成浩君
危機管理担当主幹	大串 清文君	住 民 課 長	加藤 芳幸君
福祉保健課長	菊池 良君	観光産業課長	杉山 直也君
環境整備課長	坂村 孝成君	会 計 管 理 者	坂本 秀一君
教 育 課 長	新島 和貴君	病院事務長	岡野 敏行君

令和3年第1回奥多摩町議会臨時会議事日程〔第1号〕

令和3年11月29日（月）

午前10時00分 開会・開議

会 期 令和3年11月29日～11月29日（1日間）

日程	議案番号	議 案 名	結 果
1	——	議長臨時町議会開会・開議宣告	——
2	——	<div>1 番 伊 藤 英 人 議員</div> <div>会議録署名議員の指名</div> <div>2 番 森 田 紀 子 議員</div>	
3	——	会期の決定について	決定
4	——	町長あいさつ	——
5	議案第57号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
6	議案第58号	奥多摩町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
7	議案第59号	奥多摩町会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
8	——	常任委員会委員の選任	選任
9	——	議会運営委員会委員の選任	選任

（午後1時7分 閉会）

令和3年第1回奥多摩町議会臨時会議事日程〔第1号の追加1〕

令和3年11月29日（月）

会 期 令和3年11月29（1日間）

日程	議案番号	議 案 名	結 果
1	—	議長辞職について	許可

令和3年第1回奥多摩町議会臨時会議事日程〔第1号の追加2〕

令和3年11月29日（月）

会 期 令和3年11月29日（1日間）

日程	議案番号	議 案 名	結 果
1	—	議長の選挙	決定

令和3年第1回奥多摩町議会臨時会議事日程〔第1号の追加3〕

令和3年11月29日（月）

会 期 令和3年11月29日（1日間）

日程	議案番号	議 案 名	結 果
1	—	副議長辞職について	許可

令和3年第1回奥多摩町議会臨時会議事日程〔第1号の追加4〕

令和3年11月29日（月）

会 期 令和3年11月29日（1日間）

日程	議案番号	議 案 名	結 果
1	—	副議長の選挙	決定

午前 10 時 00 分開会・開議

○議長（原島 幸次君） これより令和 3 年第 1 回奥多摩町議会臨時会を開会します。

直ちに、本日の会議を開きます。

日程第 2 会議録署名議員の指名を議題とします。

本件については、会議規則第 122 条の規定により、議長において指名します。

本臨時会の会議録署名議員に、

1 番、伊藤英人議員、

2 番、森田紀子議員、

以上 2 名を指名します。

次に、日程第 3 会期の決定についてを議題とします。

本件については、本日、議会運営委員会が開かれ、本臨時会の運営について協議が行われておりますので、その結果を議会運営委員会委員長、高橋邦男議員よりご報告願います。
高橋邦男議員。

〔議会運営委員長 高橋 邦男君 登壇〕

○議会運営委員長（高橋 邦男君） 令和 3 年第 1 回奥多摩町議会臨時会の運営について、本日午前 9 時より議会運営委員会を開催しましたので、その協議結果を報告いたします。

はじめに、本臨時会の会期でありますけれども、提出された案件を審議の結果、本日 1 日限りとすることに決定しました。

次に、議案の取り扱いについて申し上げます。配布してあります提出案件一覧及び上程別・採決別一覧表をご覧ください。

はじめに、議案第 57 号から議案第 59 号までの 3 議案につきましては、関連がありますので、一括上程とし、採決については、それぞれ即決と決定しております。

次に、委員会条例の規定に基づく任期満了による各常任委員会委員、議会運営委員会委員の選任についてご協議、決定をお願いするものであります。

なお、この議会構成の間は、本会議は休憩とし、再開を午後 1 時といたします。

以上が議会運営委員会の協議結果であります。本臨時会の運営が効率的かつ円滑に進行しますよう、議員各位のご協力をお願い申し上げ、議会運営委員会委員長の報告といたします。よろしくお願いいたします。

○議長（原島 幸次君） 議会運営委員会委員長の報告は、以上のとおりであります。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日 1 日限りとし、議案の上程別及び採決別についても併せて委員長の報告のとおりに決定したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（原島 幸次君） ご異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日１日限りとすることに決定しました。

なお、本臨時会の議事日程につきましては、お手元に配布してあります日程表のとおり進めたいと思います。ご協力のほどよろしくお願いします。

ここで、中央演台の清掃を行いますので、しばらくお待ちください。

次に、本臨時会の開会にあたり師岡町長より挨拶があります。師岡伸公町長。

〔町長 師岡 伸公君 登壇〕

○町長（師岡 伸公君） 本日、臨時会を招集させていただきました。議員皆様お集まりいただきましてありがとうございます。

国、東京都、そして、私ども区市町村、この１年半いろんな動きが変わってきております。そんな中で、今回提出する議案についても若干そういうふうなものも含まれているのかなというふうに思いますので、どうぞご理解賜りますようよろしくお願いいたします。

町民皆様、そして、議員皆様のご努力により、もちろん全国的にでもあります、奥多摩町、何とか今踏みとどまっているというところでございます。

ただ、新しい変異株というふうなニュースがございます。国の水際対策、どのような形で今後展開されていくか、今のところは何日間滞留と言うことでございますけれども、いずれにしても、私たち地に足をつけて、しっかりと今までどおりに予防対策をしまいたいというふうに思います。

そんな中で、年末年始の行事については、大変申し訳ないと思いますが、中止とせざるを得ないものがほとんどでございます。特に飲食を伴うものにつきましては、そのような形にさせていただいているということをご理解いただきたいと思います。

本日の臨時会、どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（原島 幸次君） 以上で、町長の挨拶は終わりました。

ここで、中央演台の清掃を行いますので、しばらくお待ちください。

これより議案審議に入ります。

日程第５ 議案第５７号 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例、日程第６ 議案第５８号 奥多摩町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例、日程第７ 議案第５９号 奥多摩町会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例、以上３件を一括して議題とします。

これより提案理由の説明を求めます。総務課長。

〔総務課長 天野 成浩君 登壇〕

○総務課長（天野 成浩君） タブレットの議案第 57 号から第 59 号をご覧ください。議案第 57 号 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例、議案第 58 号 奥多摩町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例及び議案第 59 号 奥多摩町会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例、以上 3 件の条例改正につきましては、提案理由に関連がございますので、一括してご説明申し上げます。

提案理由でございますが、東京都人事委員会の勧告に基づき、特別職期末手当の支給割合の改定を行うため、規定を整備する必要があるためでございます。

議案の説明に入ります前に、10 月 15 日に勧告されました東京都人事委員会の勧告内容につきましてご説明させていただきます。

町の給与改定は、東京都の職員給与条例をもとに改定しておりますが、令和 3 年東京都人事委員会の勧告は、例月給は、公民格差がかなり小さいため、改定を見送り、3 年連続で据え置きとなり、特別給（賞与）を 2 年連続の 0.10 月分を引き下げ、4.45 月分の発表でございます。特別給（賞与）につきましては、民間事業所における支給割合を考慮して年間支給月数を 0.10 月分引き下げる改定となり、特別給（賞与）では、2 年連続の引き下げの改定でございます。

給与勧告制度は、公民格差を解消して職員と民間従業員との給与水準の均衡を図ることで、職員の給料を社会一般の情勢に適応した適正な水準とする役割がございます。今回の勧告では、特別給（賞与）におきまして、民間給与調査のうち、特別給（賞与）等に関する調査の結果によりますと、昨年 8 月から本年 7 月までの 1 年間において民間従業員に支給されました特別給（賞与）の平均所定内給与額に対する支給割合は年間 4.45 月分であり、職員の特別給、期末勤勉手当の年間支給月数 4.55 月分を 0.10 月分下回った調査結果の報告となり、改定は 12 月期の期末手当で実施する勧告となりました。

公民格差を比較し、0.10 月分を引き下げ、引き下げ分を全て期末手当で実施する勧告がなされたもので、期末手当に限りますと、2.50 月分から 2.40 月分と改められ、年間の期末勤勉手当の支給月数を現在の合計 4.55 月数から 4.45 月数に改めるもので、この改正は、令和 3 年度に支給する期末勤勉手当から実施するものでございます。

今回の改正に伴います人件費の年間影響総額は、特別給（賞与）は、全会計で総額約 1,070 万 6,000 円の減額となる見込みでございます。1 人当たりの特別給の額では、20 歳代で扶養なしの場合、約 2 万 2,000 円の減額、40 歳代の係長職で配偶者と子ども 1 人の扶養親族がある者では約 4 万円の減額、50 歳代の課長補佐職で配偶者と子ども 2 人の扶

養親族がある者では約4万9,000円の減額となります。

以上の点をふまえ、本議会に上程させていただく内容は、特別給（賞与）の引き下げにつきまして改正をさせていただくものでございます。

それでは、議案の内容についてご説明させていただきます。

タブレット1ページは、議案第57号の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例は、一般職の期末手当と同様の割合を期末手当においてその支給月数を改正するものですが、分かりやすく説明をさせていただくために、大変恐れ入りますが、タブレットの4ページの議案第58号、奥多摩町一般職の職員の給与に関する条例の改正からご説明させていただきます。条例改め文もございしますが、新旧対照表でご説明させていただきます。恐れ入ります、6ページの新旧対照表をご覧ください。又、併せて別添として配布させていただいておりますA4横長の提案説明付属資料をご覧ください。

6ページは、奥多摩町一般職の職員の給与に関する条例の新旧対照表でございます。第18条関係でございますが、下線部が改正部分となり、6ページの第18条期末手当、第2項から下段の附則までを規定し、第18条第2項では、期末手当「100分の125」を「100分の120」に、同条第3項では、再任用職員について「『100分の125』とあるのは『100分の70』」を、「『100分の120』とあるのは『100分の67.5』」と改めるもので、人事委員会で勧告されました一般職の職員の期末手当100分の10、0.10月分に、再任用職員については100分の5、0.05月分に引き下げるものでございます。

なお、ここで定める割合は、6月、12月の支給月数にそれぞれ配分されるもので、これで期末手当につきましては、年間で2.40月分の支給月数と改めるものでございます。別添の添付資料では、一般職の下段の基準日、令和4年6月1日の期末手当の月数の改正となります。括弧内は、再任用職員の期末手当の支給月数です。

なお、3年度分につきましては、附則の改正でご説明させていただきます。

タブレット6ページの新旧対照表にお戻りいただき、下表の附則をご覧ください。附則として第1項では、この条例の施行期日を定め、第2項では、期末手当に関する特例措置として、令和3年12月に支給する期末手当については、本文の規定に関わらず、一般職は100分の115とすること、再任用職員は100分の65とすることを定めるものでございます。

恐れ入ります、別添の附属資料ですと、表中、基準日から右側の2つ目の表、一般職の欄をご覧ください。中段の3年12月1日の期末手当の月数の改正となります。3年度は、既に6月に1.25月数の期末手当を支給しているため、3年度の12月期に1.15月数を支

給し、年間の支給率を本条例で改正いたします年間 2.40 月分とするものでございます。

次に、タブレット 1 ページにお戻りください。議案第 57 号、特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例につきましてご説明させていただきます。

特別職の職員につきましては、勤勉手当を含み期末手当として支給しており、現在は、一般職と同様に、年間で 4.55 月、6 月と 12 月にそれぞれ 2.275 月分を支給することとしております。

3 ページの特別職に関わる新旧対照表をご覧ください。第 3 条第 2 項の改正でございますが、この期末手当につきまして、年間で 0.10 月分引き下げるとともに、年間 4.45 月分を一般職と同様に、6 月期と 12 月期にそれぞれ均等配分する 2.225 月分に改めるものでございます。

附則といたしまして、第 1 項は施行期日を、第 2 項は期末手当に関する特例措置として令和 3 年 12 月に支給する期末手当については、条文の規定に関わらず 100 分の 217.5 とすることを定めるものでございます。

別添の附属資料をお願いいたします。特別職の欄の中段の 3 年の 12 月 1 日の手当の月数の改正となります。3 年度は既に 6 月期に 2.275 月分の期末手当を支給しているため、3 年度の 12 月期に 2.175 月分を支給し、年間支給率を本条例で定めます年間 4.45 月分とするものでございます。

特別職につきましては、一般職と同様、常勤であるため、3 年度から人事委員会勧告の 0.10 月分の引き下げ改定を実施するものでございます。

タブレット 7 ページをご覧ください。議案第 59 号奥多摩町会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例につきましてご説明させていただきます。

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律におきまして令和 2 年 4 月 1 日から規定されました会計年度任用職員につきましては、期末手当の支給率は、現在、経過措置の期間中であり、年間 1.94 月を 6 月期、12 月期にそれぞれ 0.97 月分を支給することとしております。

最後の 9 ページの会計年度任用職員に関わる新旧対照表をご覧ください。附則第 2 項中、経過措置の改正でございます。令和 3 年度の期末手当は、経過措置に関わる支給割合を算定いたしますと、0.08 月分の期末手当の引き下げとなりますことから、支給率は 100 分の 89 となり、年間支給率は 100 分の 186 となり、令和 4 年度の期末手当は、経過措置が終了となりますことから、年間支給率は一般職と同様に 100 分の 240 となり、6 月期、12 月期に均等に配分することから 100 分の 120 となります。

別添の附属資料をお願いします。会計年度任用職員の欄、中段の3年12月1日の手当の月数の改正となります。3年度は、既に6月期に0.97月分の期末手当を支給しているため、3年度の12月期には経過措置の割合で算出した0.89月分を支給し、年間の支給率を本条例で改定いたします1.86月分とするものでございます。

会計年度任用職員につきましても一般職と同様であるため、3年度から人事委員会勧告の0.10月分の引き下げをもとに経過措置を考慮し、改定を実施するものでございます。

なお、職員給与の条例改正につきましては、職員組合の理解を得て提案させていただいておりますことを申し添えます。

以上で、議案第57号から議案第59号までの説明を終わらせていただきます。ご審議をいただき、ご決定賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（原島 幸次君） 以上で、説明は終わりました。

これよりただいま上程の議案第57号の質疑を行います。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（原島 幸次君） 質疑なしと認めます。

以上で、議案第57号の質疑を終結します。

次に、議案第58号の質疑を行います。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（原島 幸次君） 質疑なしと認めます。

以上で、議案第58号の質疑を終結します。

次に、議案第59号の質疑を行います。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（原島 幸次君） 質疑なしと認めます。

以上で、議案第59号の質疑を終結します。

次に、ただいま上程の議案第57号から議案第59号について討論を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議あり」と呼ぶ者あり）

○議長（原島 幸次君） 異議が出ましたので、これより討論を行います。

ただいま討論の申し出がありました議案についてこれより討論を行います。大澤由香里議員。

○6番（大澤由香里君） 議案第58号、一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例及び議案第59号、会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条

例について反対の立場から討論いたします。

本議案は、人事委員会の勧告に基づいて町職員の期末手当の引き下げを行おうとするものです。期末手当の引き下げは、昨年に続き、2年連続となります。

引き下げの理由を民間企業の一時金水準が公務員を下回ったためとしています。しかし、人事委員会による給与勧告制度は、労働基本権が制約されている公務員のための代償措置として、中立・公正な第三者機関である人事委員会が職員の適正な処遇を確保するために勧告を行うことが基本であり、給与水準を民間に合わせることはありません。民間が下がるから公務員もでは、負のスパイラルです。公務員の給与引き下げることは、民間企業の賃金引き下げに拍車をかけることに繋がりにけません。

去年は、繰り返される緊急事態宣言発令により人々の行動に制限がかかり、多くの事業者が経営難に陥りました。そんな中、「公務員は給与が保障されているからいいよね」という町民の声もあり、そうした町民感情も考慮して職員及び議員の期末手当削減の議案に賛成をいたしました。

しかし、まだまだ予断を許さない状況ではありますが、コロナが一定の落ち着きを見せ、地域経済を立て直すための消費喚起がいよいよ叫ばれる今、やるべきなのは家計を応援し、懐を温め、個人消費を喚起する政策に切り替えることです。

政府の今年の骨太方針でも賃上げを通じた経済の底上げがうたわれており、先日、経済産業大臣も経団連に対し、賃上げの好循環の実現に向けて主導的な役割を發揮することを期待したいと賃上げ要請を行いました。今回のマイナス改定は、これらの流れにも逆行するものです。

地方公務員法では、全ての職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければならないとサービスの基本が規定されています。この間、一昨年の台風災害の復興対策、そして、長期化し、今なお続く新型コロナへの対応と、まさに全職員が一丸となったシフトのもと、サービス規程に則った職員の献身的な奮闘が続けられてきました。全体の奉仕者との自覚に立ち、懸命の奮闘を続けている職員に対し、2年連続の引き下げは、余りにも冷たい仕打ちと言わざるを得ません。

町職員の奮闘に報いるためにも職員の労働環境の改善、職員の定数増こそが必要です。給与と待遇の改善は、長引くコロナに立ち向かう職員を励まし、士気を高め、町民の命と暮らし、生業を守ることに繋がります。

以上、今回の町職員の期末手当引き下げは、民間の規範となる点においても行うべきで

ないと申し上げ、反対討論といたします。

○議長（原島 幸次君） 次に、議案について賛成議員の討論を行います。おりませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（原島 幸次君） 次に、議案について反対の議員の討論を行います。おりませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（原島 幸次君） いないようですので、以上で、議案第 57 号から 59 号の討論を終結いたします。よって、これより採決を行います。

日程第 5 議案第 57 号について原案に賛成の議員は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（原島 幸次君） 起立多数であります。よって、議案第 57 号については、原案のとおり可決されました。

次に、日程第 6 議案第 58 号について原案に賛成の議員は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（原島 幸次君） 起立多数であります。よって、議案第 58 号については、原案のとおり可決いたします。

次に、日程第 7 議案第 59 号について原案に賛成の議員は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（原島 幸次君） 起立多数であります。よって、議案第 59 号については、原案のとおり可決されました。

会議の途中でありますが、ここで暫時休憩にしたいと思いますがご異議ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（原島 幸次君） ご異議なしと認めます。よって、次の会議は、午前 10 時 40 分から再開いたします。

午前 10 時 31 分休憩

午前 10 時 40 分再開

○副議長（宮野 亨君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいま休憩中に議長、原島幸次議員から議長の辞職願が提出されました。

お諮りします。この際、議長辞職についてを日程に追加し、議題としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（宮野 亨君） ご異議なしと認めます。よって、議長辞職についてを日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

ここで、議事運営整理のため、暫時休憩いたします。

午前 10 時 41 分休憩

午前 10 時 42 分再開

○副議長（宮野 亨君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第 1 号の追加 1 日程第 1 議長辞職についてを議題といたします。

ここで、地方自治法第 117 条の規定により、原島幸次議員の退席を求めます。

〔12 番 原島 幸次君 退席〕

○副議長（宮野 亨君） 事務局長より辞職願を朗読させます。事務局長。

○議会事務局長（原島 滋隆君） それでは、朗読をさせていただきます。

令和 3 年 11 月 29 日。奥多摩町議会副議長 宮野亨殿。奥多摩町議会議長 原島幸次。

辞職願。このたび一身上の都合により、令和 3 年 11 月 29 日をもって議長の職を辞職したいので、許可されるようお願い出ます。

以上でございます。

○副議長（宮野 亨君） 朗読が終わりました。

お諮りします。原島幸次議員の議長の辞職を許可することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（宮野 亨君） ご異議なしと認めます。よって、原島幸次議員の議長の辞職を許可することに決定いたしました。

原島幸次議員の着席を求めます。

〔12 番 原島 幸次君 着席〕

○副議長（宮野 亨君） ただいま議長が欠員となっております。

お諮りします。この際、議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（宮野 亨君） ご異議なしと認めます。よって、議長の選挙を日程に追加することに決定いたしました。

ここで、議事運営整理のため、暫時休憩いたします。

午前 10 時 45 分休憩

午前 10 時 46 分再開

○副議長（宮野 亨君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第 1 号の追加 2 日程第 1 議長の選挙を議題といたします。

選挙の方法は、投票により行います。

これより議長選挙の投票を行います。

議場を閉鎖いたします。

（議場閉鎖）

○副議長（宮野 亨君） ただいまの出席議員は 12 名であります。

次に、開票立会人を指名いたします。

会議規則第 30 条第 2 項の規定により、開票立会人に 8 番、小峰陽一議員、9 番、石田芳英議員を指名します。

投票用紙を配布させます。

投票は、単記、無記名でお願いします。

投票用紙の配布漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（宮野 亨君） 配布漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

（投票箱点検）

○副議長（宮野 亨君） 異常なしと認めます。

ただいまから投票を行います。1 番、伊藤英人議員から順次投票をお願いします。

（投票）

○副議長（宮野 亨君） 投票漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（宮野 亨君） 投票漏れなしと認め、投票を終わります。

続いて、開票を行います。小峰陽一議員、石田芳英議員に立ち会いをお願いいたします。

（事務局開票作業）

○副議長（宮野 亨君） それでは、投票の結果を報告いたします。

投票総数 12 票。有効投票数 12 票、無効投票数 0 票。有効投票中、11 番、高橋邦男議員 12 票。

以上のとおりであります。この選挙の法定得票数は、3 票であります。よって、ただいまの選挙の結果、11 番、高橋邦男議員が議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

○副議長（宮野 亨君） ただいま議長に当選されました高橋邦男議員が議場におられますので、本席から会議規則第 31 条第 2 項の規定により、当選の告知をいたします。高橋議員はこちらに登壇し、議長当選承諾及び就任の挨拶をお願いいたします。

〔11 番 高橋 邦男君 登壇〕

○11 番（高橋 邦男君） ただいま皆様のご支援をいただきまして議長に就任しました高橋邦男です。

今の気持ちは、感謝の気持ちと、それから、議長の任の重さを痛感しているところでございます。ちょっと緊張していて、うまくしゃべれないんですけど、申し訳ありません。

いかんせん至らぬ人間なんですけども、皆様のお力をお借りして町民の皆様のために、そして、町の発展のために何をすべきか、そして、何が良いのか、それを頭に置いて議長の職を務めたいと思いますので、どうか皆様のご協力、ご支援よろしくをお願いしたいと思います。どうもありがとうございました。

○副議長（宮野 亨君） 以上で、挨拶は終わりました。

お諮りします。会議の途中でありますが、ここで暫時休憩にしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○副議長（宮野 亨君） ご異議なしと認めます。よって、午前 11 時 00 分から再開いたします。

午前 10 時 58 分休憩

午前 11 時 00 分再開

○議長（高橋 邦男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいま休憩中に宮野亨副議長から辞職願が提出されました。

お諮りします。この際、副議長辞職についてを日程に追加し、議題としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（高橋 邦男君） ご異議なしと認めます。よって、副議長辞職についてを日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

ここで、議事運営整理のため、暫時休憩いたします。

午前 11 時 01 分休憩

午前 11 時 02 分再開

○議長（高橋 邦男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第1号の追加3 日程第1 副議長辞職についてを議題といたします。

ここで、地方自治法第117条の規定により、宮野亨議員の退席を求めます。

〔10番 宮野 亨君 退席〕

○議長（高橋 邦男君） 事務局長より辞職願を朗読させます。事務局長。

○議会事務局長（原島 滋隆君） それでは、朗読をさせていただきます。

令和3年11月29日。奥多摩町議会議長 高橋邦男殿。奥多摩町議会副議長 宮野亨。

辞職願。このたび一身上の都合により、令和3年11月29日をもって副議長の職を辞職したいので、許可されるようお願い出ます。

以上でございます。

○議長（高橋 邦男君） 朗読は終わりました。

お諮りします。宮野亨議員の副議長の辞職を許可することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（高橋 邦男君） ご異議なしと認めます。よって、宮野亨議員の副議長の辞職を許可することに決定いたしました。

宮野亨議員の着席を求めます。

〔10番 宮野 亨君 着席〕

○議長（高橋 邦男君） ただいま副議長が欠員となっております。

お諮りします。この際、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（高橋 邦男君） ご異議なしと認めます。よって、副議長の選挙を日程に追加することに決定いたしました。

ここで、議事運営整理のため、暫時休憩といたします。

午前11時04分休憩

午前11時05分再開

○議長（高橋 邦男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第1号の追加4 日程第1 副議長の選挙を議題といたします。

選挙の方法は、投票によります。

これより副議長選挙の投票を行います。

議場を閉鎖します。

(議場閉鎖)

○議長（高橋 邦男君） ただいまの出席議員は12名であります。

次に、開票立会人を指名いたします。

会議規則第30条第2項の規定により、開票立会人に10番、宮野亨議員、12番、原島幸次議員を指名します。

投票用紙を配布させます。

投票は単記、無記名でお願いします。

投票用紙の配布漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長（高橋 邦男君） 配布漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

(投票箱点検)

○議長（高橋 邦男君） 異常なしと認めます。

ただいまから投票を行います。1番、伊藤英人議員から順次投票をお願いします。

(投票)

○議長（高橋 邦男君） 投票漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長（高橋 邦男君） 投票漏れなしと認め、投票を終わりにします。

続いて、開票を行います。宮野亨議員、原島幸次議員に立ち会いをお願いします。

(事務局開票作業)

○議長（高橋 邦男君） それでは、投票の結果を報告いたします。

投票総数12票。有効投票10票、無効投票2票。有効投票中、8番、小峰陽一議員10票。

以上のとおりであります。この選挙の法定得票数は、3票であります。よって、ただいまの選挙の結果、8番、小峰陽一議員が副議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

○議長（高橋 邦男君） ただいま副議長に当選されました小峰陽一議員が議場におられますので、本席から会議規則第31条第2項の規定により、当選の告知をいたします。小峰陽一議員はこちらに登壇し、副議長当選承諾及び就任挨拶をお願いします。

〔8番 小峰 陽一君 登壇〕

○８番（小峰 陽一君） ただいま奥多摩町議会の信任をいただき、副議長を引き受けさせていただきます小峰陽一でございます。

微力ではございますが、町民皆様が安心して暮らせるまちづくりに、また、町政の発展のために新議長を支え、鋭意努めてまいりますので、関係者皆様のご支援、ご指導をお願いして就任の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（高橋 邦男君） 以上で、挨拶は終わりました。

お諮りします。会議の途中でありますけれども、ここで暫時休憩にしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（高橋 邦男君） ご異議なしと認めます。よって、午前 11 時 20 分から再開いたします。

午前 11 時 16 分休憩

午前 11 時 18 分再開

○議長（高橋 邦男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議事日程第 1 号に戻り、日程第 8 常任委員会委員の選任、日程第 9 議会運営委員会委員の選任、以上 2 件を一括して議題とします。

常任委員会委員の選定については、各議員からご希望をいただいておりますけれども、従前のおとり全員の希望を満たすことができなかったことをご了承願います。

それでは、委員会条例第 6 条第 1 項の規定による各常任委員会の所属について、正副議長により協議、選出した結果を事務局長より報告させます。事務局長。

○議会事務局長（原島 滋隆君） それでは、常任委員会の所属につきまして発表させていただきます。

はじめに、総務文教常任委員会委員の皆様でございますが、議席番号順に読み上げさせていただきます。1 番、伊藤英人議員、4 番、小山辰美議員、6 番、大澤由香里議員、7 番、澤本幹男議員、8 番、小峰陽一議員、9 番、石田芳英議員。

以上です。

続きまして、経済厚生常任委員会委員の皆様の発表を同じ方法にて発表させていただきます。

議席番号 2 番、森田紀子議員、3 番、相田恵美子議員、5 番、木村圭議員、10 番、宮野亨議員、11 番、高橋邦男議員、12 番、原島幸次議員。

以上です。

○議長（高橋 邦男君） 以上で、事務局長の報告は終わりました。

お諮りします。常任委員会委員の選任については、ただいまの報告のとおり選任することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（高橋 邦男君） ご異議なしと認めます。よって、常任委員会委員の選任については、事務局長の報告のとおり選任することに決定いたしました。

なお、就任日は、12月1日付となりますので、ご承知おきください。

次に、議会運営委員会委員の選任について、委員会条例第6条第1項の規定による議会運営委員会の所属について正副議長により協議、選出した結果を事務局長より報告させます。事務局長。

○議会事務局長（原島 滋隆君） それでは、議会運営委員会委員の皆様のお名前を発表させていただきます。

議席番号4番、小山辰美議員、5番、木村圭議員、6番、大澤由香里議員、8番、小峰陽一議員、9番、石田芳英議員、12番、原島幸次議員。

以上です。

○議長（高橋 邦男君） 以上で、事務局長の報告は終わりました。

お諮りします。議会運営委員会委員の選任については、ただいまの報告のとおり選任することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（高橋 邦男君） ご異議なしと認めます。よって、議会運営委員会委員の選任については、事務局長の報告のとおり選任することに決定いたしました。

なお、就任日は、12月1日付となりますので、ご承知おきください。

ここで、各常任委員会の正副委員長互選及び議会運営委員会の正副委員長互選のため、休憩とします。再開は、午後1時とします。

午前11時21分休憩

午後1時00分再開

○議長（高橋 邦男君） 午前中に引き続き会議を開きます。

休憩中に各常任委員会の正副委員長の互選及び議会運営委員会の正副委員長互選が終了しましたので、その結果を事務局長より報告させます。事務局長。

○議会事務局長（原島 滋隆君） それでは、報告をさせていただきます。

はじめに、総務文教常任委員会の委員長に9番、石田芳英議員、副委員長に6番、大澤

由香里議員。

続きまして、経済厚生常任委員会でございますが、委員長に5番、木村圭議員、副委員長に10番、宮野亨議員。

続きまして、議会運営委員会でございますが、委員長に12番、原島幸次議員、副委員長に4番、小山辰美議員。

以上のとおりでございます。

○議長（高橋 邦男君） 以上のとおり決定しました。

ただいま決定した正副委員長におかれましては、各委員会の円滑な運営にご尽力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

また、その他の各種委員の構成については議長に一任させていただき、第4回定例会初日に構成一覧表をもつての報告といたしますので、ご承知おきください。

以上で、本臨時会の日程は、全て終了いたしました。

ここで、今まで議長を2年間お務めいただきました原島幸次議員から一言ご挨拶をお願いいたします。

〔12番 原島 次君 登壇〕

○12番（原島 幸次君） 議長の退任のご挨拶をさせていただきます。

大変この2年間、町議会議長として私なりに一生懸命やってきました。議員の皆様のご協力によりまして、また、師岡町長以下、職員の幹部の皆様、一般の皆様のご理解をいただき、おかげさまをもちましてスムーズに議会運営ができましたことを改めて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

特にこの2年間は、新型コロナウイルスという今までかつてない議会運営をさせていただきました。その際には町をはじめ、議員の皆様にも大変いろいろご迷惑をお掛けして、ああしろ、こうしろ、やったことないもんですから非常に何をどんな手を打てばいいのかな、おかげさまで議員にも感染者が出なくて、また、役場の幹部職員の方にも陽性者が出なくて本当に良かったのかなと思います。

また、この2年の間に西多摩の議長会の会長、そして、東京都町村会の会長、副会長をやって、それから、関東町村会の幹事をやらせていただいて、いろいろ勉強させていただくことが多かった2年間でございます。

しかしながら、なかなか視察もできなかつたし、ぜひ皆さんと視察に行っているいろいろな場所を見たかったのも一つの心残りでございますが、また、この感染が終われば議員皆様と一緒に町村の視察をすることも大事なのかなと思います。

今後は高橋新議長に議会の取りまとめをお願いし、又、私は更なる町の発展を願いながら一議員として努力してまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。本当に2年間大変ありがとうございました。

○議長（高橋 邦男君） ありがとうございました。長い間本当にお疲れさまでした。どうもご苦労さまでした。

続きまして、副議長をお務めいただきました宮野亨議員、ご挨拶をお願いします。

〔10 番 宮野 亨君 登壇〕

○10 番（宮野 亨君） 皆さん、2年間大変ありがとうございました。原島議長を十分に支えることができたかどうかは分かりませんが、皆様のご協力によりまして議会運営が円滑にできましたことを大変感謝申し上げる次第でございます。

また、町長をはじめ、職員の皆様方に大変お世話になりました。途中何度かとちりましたが、いろいろありがとうございました。

これからも議員として頑張っていきますので、よろしくお願い申し上げます。挨拶いたします。ありがとうございました。

○議長（高橋 邦男君） ありがとうございました。長い間本当にお疲れさまでした。ご苦労さまでした。

以上をもって、令和3年第1回奥多摩町議会臨時会を閉会とします。長時間大変ご苦労さまでした。

午後1時07分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

奥多摩町議会議長

奥多摩町議会議長

奥多摩町議会議員

奥多摩町議会議員